

## 令和2年度水資源功績者表彰の受賞者と功績概要

## [個人]・・・2名

受賞者	功績概要
もりした ゆたか 森下 裕 (福井県)	こうちがわ 河内川ダム建設に計画当初から完成までの26年間関わり、ダム建設の促進を目的とした要望活動や、地元住民へダムの必要性や進捗状況などの説明会を行い、事業の推進と早期完成を実現し、水資源の開発に貢献された。
やまもと ふみお 山本 文雄 (福井県)	くずりゆうがわ 農業用水を九頭竜川下流域へ安定供給するための国営土地改良事業で、多数の関係団体や受益者との調整において主導的役割を果たし、農業用水の安定供給を実現し、水資源の開発に貢献された。

## [団体]・・・4団体

受賞者	功績概要
ごしよこ 御所湖の清流を 守る会 (岩手県)	流域住民や団体、事業者、行政機関など多様な主体と連携した御所湖及び御所湖流域の水源地域の清掃活動、水源地域と下流受益地域の小学生を対象としたダム見学等の交流会など、水源地域の活性化に係る活動を、長年にわたり実施している。
みなと 会津若松市立 湊小学校 (福島県)	学校開校以来21年間、猪苗代湖の水質調査や崎川浜の清掃活動、隣市町と合同での猪苗代湖子ども交流会など、水資源に関するさまざまな教育活動や普及啓発に取り組んでいる。
もり さけの森林づく り推進協議会 (新潟県)	市や県、森林管理署、漁業協同組合などの地域内の多様な関係機関、関係団体との連携を図り、三 面 川 源 流 部 に 原 生 し て い る ブ ナ ( 約 282 ha ) の森林整備活動、鮭の稚魚生育・放流など、水源地の整備・管理に尽力されている。
ありだ がわ 有田川町 (和歌山県)	県営多目的ダムの未利用だった維持放流水を活用した町営小水力発電所を完成させ、水力発電による売電収益を公共施設への再生可能エネルギー設備設置等の温暖化防止事業推進などに活用するなど、水資源の有効利用に取り組んでいる。